

文 部 科 学 省 事 業 評 価 書

- 平成16年度新規・拡充事業、継続事業、
及び平成14年度達成年度到来事業 -

要 旨

平成15年8月

文 部 科 学 省

1. 基本的考え方

文部科学省では、「行政機関が行う政策の評価に関する法律」（平成14年4月施行）を受け策定された「文部科学省政策評価基本計画」（平成14年3月、文部科学大臣決定）及び「平成15年度文部科学省政策評価実施計画」（平成15年3月、文部科学大臣決定）に基づき、事業評価として平成16年度予算概算要求を予定する主な事業について事前又は中間的な評価を、また、平成14年度に達成年度が到来した事業について事後的な検証を自ら実施した。

文部科学省では、事業評価、実績評価、総合評価の3つの評価方式を用いて政策評価を実施しているが、この事業評価では、文部科学省が実施する事業のうち、

事前評価として、社会的影響又は予算規模が大きいもの（研究開発課題については総額10億円以上）で、平成16年度予算概算要求において新規要求又は拡充要求が予定されている61事業（以下「新規・拡充事業」という。）、

事後評価として、過去10年以上継続して実施しており、具体的な達成年度が設定されていない事業のうち、これまでに評価の対象となっていない18事業（以下「継続事業」という。）、及び過去に事前評価を実施したもので平成14年度に達成年度が到来した8事業（以下「達成年度到来事業」という。）

を対象とした。評価を実施するに際しては次の点に留意した。

(1) 評価の観点等

今回は、初めて昨年実施した事業評価の経験等を踏まえ、より厳正で透明性のある評価となるよう、評価項目をわかり易く設定するなど必要な評価票の見直し等を行い、以下のとおり事業評価を行った。

「新規・拡充事業」については、当該事業の目標や内容を明らかにしつつ、必要性（上位の施策目標、達成目標を達成する上で必要か、国民や社会のニーズに照らして妥当か等）、

効率性（予算等に見合った効果が得られるのか、必要な効果がより少ない予算等で得られるものが他にないか等）、

有効性（事業により得られるとされる効果をどのように判断したのか、また、達成年度が到来し事後的な検証を行う際に効果をどのような方法で測定、検証する予定なのか等）

等の観点から評価を行うとともに、可能な限り定量的なデータを用いてより具体的な達成効果及び達成年度を設定するよう努めた。

「継続事業」については、上記の観点から評価を行うとともに、当該事業の継続の適否、改善等を明らかにするよう努めた。

「達成年度到来事業」については、事前評価を行った際に想定した事業の実施による効果と実際に事業を行った結果得られた効果の比較・検討等を行い、さらに得られた効果が十分でない場合等については、その原因の分析、今後の政策への反映すべき点を明らかにするよう努めた。

なお、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003」（平成15年6月、閣議決定）に盛り込まれた「モデル事業」及び「政策群」の対象となる事業について、事業評価を行ったものについてはそれを明記した。

（2）評価結果の活用等

文部科学省においては、本年度から新たに新規・拡充事業に係る政策評価ヒアリングを共同して実施するなど、政策評価担当組織が予算担当部局等との連携を密にし、事業評価の結果の平成16年度予算概算要求等への適切な反映を図ることとする。

また、政策評価の客観的かつ厳格な実施を確保するため、学識経験者等を構成員とする「政策評価に関する有識者会議」（座長：伊藤大一政策研究大学院大学教授）の委員各位より、評価票の見直し等評価方法の改善について助言を得るとともに、事業評価書の作成に当たっては予め評価書案を送付し助言を頂いた。

本評価書は、文部科学省政策評価会議（議長：事務次官）において決定した後、文部科学省のホームページ等を通じて公表する。

2．評価の実施事業一覧

今回、事業評価を実施した61の新規・拡充事業、18の継続事業、8の達成年度到来事業は次のとおり。

新規・拡充事業

| 事業名 | 平成16年度予算概算要求額 (百万円) | 備考 |
|---|------------------------|-----|
| 政策目標 1 生涯学習社会の実現 | | |
| 専修学校を活用した若者の自立・挑戦支援事業(新規) | 514 | 政策群 |
| 地域子ども教室推進事業(新規) | 12,505 | |
| 教育用コンテンツの活用・促進事業 | 431 | |
| 社会教育活性化21世紀プラン(新規) | 306 | |
| 女性のキャリア形成支援プラン(新規) | 76 | |
| 子育て学習の全国展開や相談体制の充実 | 1,162 | 政策群 |
| 政策目標 2 確かな学力の向上と豊かな心の育成 | | |
| 学力向上アクションプランの推進 | 5,630 | |
| 学校図書館資源共有ネットワーク推進事業(新規) | 688 | |
| 道徳教育の充実のための教員養成学部等との連携研究事業(新規) | 30 | |
| キャリア教育推進事業 | 573 | 政策群 |
| スクールカウンセラー活用事業補助 | 4,845 | |
| スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業(SSN) | 1,057 | |
| 問題行動に対する地域における行動連携推進事業(新規) | 602 | |
| 「親と子の育ちの場」推進事業(新規) | - | 政策群 |
| 子どもと親の相談員の配置(新規) | 683 | |
| 公立小中学校施設の耐震化 | 130,976 | 政策群 |
| 政策目標 3 個性が輝く高等教育の推進と私学の振興 | | |
| 世界的研究教育拠点形成のための重点的支援 - 21世紀COEプログラム - | 41,746 | 政策群 |
| 特色ある大学教育支援等プログラム | 12,845 | 政策群 |
| 法科大学院等専門職大学院の形成支援(新規) | 7,765 | |
| 奨学金事業 | 684,238 | 政策群 |
| 教育研究の質の向上支援等私学助成の充実 | 475,478 | |
| 政策目標 4 科学技術の戦略的重点化 | | |
| 科学研究費補助 | 202,300 | |
| 21世紀型革新的先端ライフサイエンス技術開発プロジェクト | 2,845 | |
| ゲノムネットワーク研究の戦略的推進(新規) | 8,000 | |
| 革新的ながん治療法の開発にむけた研究の推進 (がんトランスレーショナル・リサーチの推進)(新規) | 2,500 | |

| | | |
|---|--------|-------|
| 知的資産の電子的な保存・活用を支援するソフトウェア技術基盤の構築（新規） | 1,007 | |
| シミュレーション専用の計算速度加速システムの研究開発（新規） | 2,000 | |
| 超高速コンピュータ網形成プロジェクト （ナショナル・リサーチグリッド・イニシアティブ） | 3,202 | |
| 南極地域観測事業の推進 | 11,419 | |
| 一般・産業廃棄物・バイオマスの複合処理・再資源化プロジェクト | 500 | モデル事業 |
| 地球環境科学技術の研究開発の推進（新規） | 513 | |
| ナノテクノロジーを活用した人工臓器・人工感覚器の開発 | 800 | |
| 最先端ナノ計測・加工技術の実用化プロジェクト（新規） | 2,000 | |
| 大強度陽子加速器計画の推進 | 16,685 | |
| I T E R 計画（I T E R 建設段階）の推進（新規） | 8,588 | |
| 防災研究成果活用による地域防災力高度化事業（新規） | 800 | |
| 政策目標 5 優れた成果を創出する研究開発環境を構築するシステム改革 | | |
| 特定放射光施設の共用の促進に必要な経費 | 767 | |
| 政策目標 6 科学技術と社会の新しい関係の構築を目指したシステム改革 | | |
| 大学知的財産本部整備事業 | 3,230 | |
| 知的クラスター創成事業 | 9,000 | 政策群 |
| 都市エリア産学官連携促進事業 | 4,900 | 政策群 |
| 大学、学協会、研究機関等と教育現場の連携の推進 （サイエンス・パートナーシップ・プログラム） | 1,418 | |
| サイエンスマスター（仮称）教員養成・支援手法開発（新規） | 40 | |
| 政策目標 7 スポーツの振興と健康教育・青少年教育の充実 | | |
| 生涯スポーツ社会の実現 | 1,974 | |
| ニッポン復活プロジェクト | 2,987 | |
| 子どもの体力向上のための総合的な方策 | 2,930 | |
| 学校・地域保健連携推進事業（新規） | 243 | |
| 性教育の実践調査研究（新規） | 84 | |
| アレルギー疾患に関する調査研究（新規） | 15 | |
| 学校安全及び心のケアの充実（子ども安心プロジェクト） | 507 | |
| 食生活に関する教育研究事業 | 327 | |
| 学校を中心とした食育推進事業 | 83 | |
| 問題を抱える青少年のための継続的活動の場（居場所）づくり事業（新規） | 215 | |
| 青少年を取り巻く有害環境対策の推進（新規） | 60 | |
| 青少年交流推進事業 | 111 | |
| 政策目標 8 文化による心豊かな社会の実現 | | |
| 「日本映画・映像」振興プラン | 3,817 | |

| | | |
|---|--------|--|
| 文化遺産オンライン構想の推進（新規） | 400 | |
| 文化財保護国際貢献事業（新規） | 100 | |
| 政策目標 9 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 | | |
| 初等中等教育分野等（「ダカール行動枠組み」）における我が国の教育経験を国際協力に活かす「拠点システム」の充実・強化 | 101 | |
| 留学生交流の推進 | 58,479 | |
| フルブライト・メモリアル基金事業 | 606 | |
| ユネスコ科学技術人材養成ネットワーク信託基金（新規） | 110 | |
| 大学における国際開発協力を促進するための支援機能（サポート・センター）の充実・強化 | 78 | |

「概算要求基本方針」（平成15年8月1日閣議決定）により、平成16年度予算における取扱については、予算編成過程において検討することとしている。

継続事業

| 事業名 | 平成16年度予算概算要求額 （百万円） | 備考 |
|---|------------------------|----|
| 政策目標 1 生涯学習社会の実現 | | |
| 全国生涯学習フェスティバル | 123 | |
| 教育テレビ放送事業 | 0 | |
| 政策目標 2 確かな学力の向上と豊かな心の育成 | | |
| 要保護及準要保護児童生徒援助費補助金（学用品費等） | 7,145 | |
| 私立高等学校産業教育施設整備費補助金 | 505 | |
| 政策目標 3 個性が輝く高等教育の推進と私学の振興 | | |
| 教育内容改善等に関する若手教員等の海外派遣 | 103 | |
| 政策目標 4 科学技術の戦略的重点化 | | |
| 高温工学試験研究 | 3,899 | |
| 経済協力開発機構（OECD）原子力機関共同事業参加 | 79 | |
| 高速実験炉「常陽」 | 3,304 | |
| 放射線障害防止対策 | 86 | |
| 先端科学技術モニター | 6 | |
| 政策目標 6 科学技術と社会の新しい関係の構築を目指したシステム改革 | | |
| 科学技術分野の文部科学大臣表彰 | 47 | |

| | | |
|---------------------------------|-------|--|
| 政策目標 7 スポーツの振興と健康教育・青少年教育の充実 | | |
| 国民体育大会補助事業（地方スポーツ振興費補助） | 457 | |
| 要保護及準要保護児童生徒援助費補助金（医療費・学校給食費） | 7,461 | |
| 政策目標 8 文化による心豊かな社会の実現 | | |
| アジア・太平洋地域文化財建造物保存修復事業 | 7 | |
| 国語問題研究協議会 | 6 | |
| 政策目標 9 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 | | |
| アジア諸国等派遣留学生制度 | 0 | |
| 日米教育交流計画（フルブライト計画）分担金 | 363 | |
| その他 | | |
| 電子政府構築計画に基づく電子政府の推進 | 1,938 | |

達成年度到来事業

| 事業名 | 平成16年度予算概算要求額 (百万円) | 備考 |
|--|------------------------|----|
| 政策目標 2 確かな学力の向上と豊かな心の育成 | | |
| 長期社会体験研修 | 46 | |
| 政策目標 3 個性が輝く高等教育の推進と私学の振興 | | |
| 法科大学院制度のスタートアップ | 0 | |
| 世界的研究教育拠点形成のための重点的支援 - 21世紀COEプログラム - | 41,746 | |
| 育英奨学事業 | 684,238 | |
| 私立大学における学術研究の高度化の推進 (私立大学学術研究高度化推進事業) | 21,615 | |
| 政策目標 4 科学技術の戦略的重点化 | | |
| 地球環境遠隔探査技術等の研究 | 73 | |
| 政策目標 6 科学技術を社会の新しい関係の構築を目指したシステム改革 | | |
| 委託開発事業（科学技術振興事業団） | 5,463 | |
| 政策目標 8 文化による心豊かな社会の実現 | | |
| 史跡等公有化助成 | 15,439 | |